

タイにおける医療機器調達プロセス

【調達プロセス】

- タイ国の会計年度(10月～翌年9月)に合わせ、公立病院が購入申請を各地区委員会宛に提出し、各地区委員会が判断/承認した上でタイ保健省(MOPH)に調達予算の申請をかける



- MOPHが予算検討し予算配分決定通知(Budget Allocation決定通知)を公布する
※8割以上の公立病院がMOPH運営下にある



- 医療機器毎のBudget Allocationに基づき、公立病院の入札調達においては「スペックが調達要求に見合う中で最低価格のVendorを選定」する
※私立病院もこのBudget Allocation価格を参照する

- 以上より、タイの公立病院向けに販売を進めるためには、タイでの会計年度が始まる10月時点で製品に対する認知度を高めておく必要があることが判明した。
本年度事業ではこのプロセスに間に合わなかったため、当面は、バンコクなどの病院への導入を増やし、来期以降に長期的な投資や研究を行うことで、製品に対する人脈や信頼を得る必要がある。